

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成27年7月23日 (2015.7.23)

【公表番号】特表2014-517037(P2014-517037A)

【公表日】平成26年7月17日 (2014.7.17)

【年通号数】公開・登録公報2014-038

【出願番号】特願2014-515915(P2014-515915)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 35/00 (2006.01)

A 6 1 K 31/20 (2006.01)

A 6 1 P 35/02 (2006.01)

A 6 1 P 37/00 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

A 6 1 P 29/00 (2006.01)

A 6 1 P 19/02 (2006.01)

A 6 1 P 17/06 (2006.01)

A 6 1 P 1/04 (2006.01)

A 6 1 P 19/08 (2006.01)

A 6 1 P 19/10 (2006.01)

A 6 1 P 1/02 (2006.01)

A 6 1 P 11/00 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 35/00

A 6 1 K 31/20

A 6 1 P 35/02

A 6 1 P 37/00

A 6 1 P 43/00 1 1 1

A 6 1 P 29/00 1 0 1

A 6 1 P 19/02

A 6 1 P 17/06

A 6 1 P 1/04

A 6 1 P 19/08

A 6 1 P 19/10

A 6 1 P 1/02

A 6 1 P 11/00

【手続補正書】

【提出日】平成27年6月2日 (2015.6.2)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

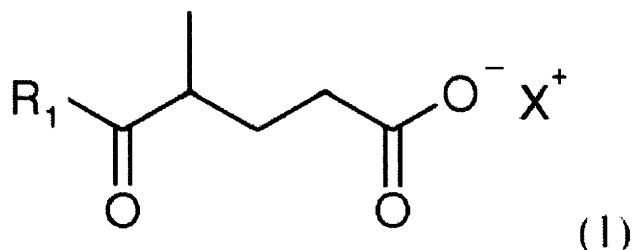
B C A T 1 阻害剤及び薬学的に許容される担体を含む、自己免疫疾患、がん、並びに R A N K L の過剰発現及び骨量減少を特徴とする病態よりなる群から選択される少なくとも

一種の疾患を治療するための医薬組成物。

【請求項 2】

前記 B C A T 1 阻害剤が、式 ( 1 ) :

【化 1】



(式中、 $R_1$  は水素、直鎖又は環状アルキル基、アルキレン基、置換又は非置換の芳香環、アルコキシ又はアルキルアミノ基であり、 $X^+$  が陽イオンを表す) で示される化合物群から選択される、請求項 1 に記載の 医薬組成物。

【請求項 3】

前記陽イオンが、 $H^+$ 、 $Na^+$ 、 $K^+$ 、及び  $NH_4^+$  からなる群より選択される、請求項 2 に記載の 医薬組成物。

【請求項 4】

前記 B C A T 1 阻害剤が、4 - メチル - 5 - オキソヘキサン酸又はその塩である、請求項 1 ~ 3 のいずれか一項に記載の 医薬組成物。

【請求項 5】

ヒトに使用されるものである、請求項 1 ~ 4 のいずれか一項に記載の 医薬組成物。

【請求項 6】

前記自己免疫炎症性疾患が、全身性エリテマトーデス、関節リウマチ ( R A )、多発性硬化症 ( M S )、乾癬、及び炎症性腸疾患からなる群より選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の 医薬組成物。

【請求項 7】

前記がんが、C D 1 4 7 の過剰発現によつて特徴付けられる、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の 医薬組成物。

【請求項 8】

前記がんが、乳がん、前立腺がん、肺がん、脳腫瘍、卵巣がん、結腸直腸がん、膵臓がん、腎臓がん、皮膚がん、肝臓がん、頭頸部がん、消化器がん、口腔癌及び白血病からなる群より選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の 医薬組成物。

【請求項 9】

前記病態が、骨関節炎、骨粗鬆症、歯周病、骨巨細胞腫、及び慢性閉塞性肺疾患に関連する骨量減少からなる群より選択される、請求項 1 ~ 5 のいずれか一項に記載の 医薬組成物。